

# HAKUOH HIS NEWS

■発行所／白鷗大学足利中学校新聞委員会 足利市伊勢南町4-3 TEL.0284-42-1131



# 卒業おめでとう！

巣立つ42名の未来に輝かしい光あれ!!

僕は、白鷗中で多くの経験をし、数え切れないほどの思い出ができるました。みんなで協力し総合優勝、最優秀賞を目指した体育祭と合唱祭。いつの間にか目的が感謝を伝えることから笑わせることに変化した予餞会。志賀高原の自然の豊かさに驚いた林間学校と寒さに驚いたスキー教室。挙げ

ん。 だしたらキリがありませ  
年間を楽しく過ごすことが  
できたのは、かけがえ  
のない親友のおかげです。  
今まで何度も何度も助け  
てもらいました。本当に  
感謝でいっぱいです。だ  
からこそ高校へ行つたら  
これを2倍？10倍？いや  
1万倍にして、お返しし  
ようと思います。覚悟し  
とけ！というわけで、こ  
のあたりで3年間の喜劇  
に幕を閉じたいと思いま



た入学当時。いよいよ学校生活が始まつたと思つた途端リモート授業。なかなかみんなとの交流がなく、仲を深めることができませんでした。

そんな中でも、体育祭林間学校、スキー教室、合唱祭、予饗会といつた行事を行えたこと、そし



白鷗に入学する時、友達ができるかな、真面目な感じの学校だから休み時間に友達と笑い話ができるよう雰囲気じやないのかな、と心配ばかりでした。

しかし、登校初日。人の男子と意気投合し早速友達ができました。休み時間もすごく楽しく過ごせ安心しました。新型コロナの影響で、オンライン



て沖縄への修学旅行に行けたことは何よりの思い出となりました。私たちのために様々なことに協力してくださった先生方に本当に感謝していくまです。時には、私はこの学校にふさわしかつたのだろうかと思う日もありました。しかし、今ではこんなに素敵な友達にも出会い、「この学校に入つて良かった。」と心から思います。私はこの3年間を忘れるることはありません。

吉村 斗貴



コロナがいち早く収束し、在校生がより楽しいと思える学校になることを願っています。

休校が明けるとすぐになりました。休み時間には笑いが絶えないほど楽しく話せる友達。駅のホームで話しかけてくださる先輩方。わかりやすく、とても面白い授業をしてくださる先生方。すべての出会いが私にとっての奇跡でした。

校へ行くことができず、画面越しでしか会えない  
新たな友人たちに早く会いたいと願う毎日でした。  
だからこそ今、当たり前のように仲良くしてくれ  
る友人には感謝してもしきれません。1年生の時  
には満足に行うことがで  
きなかつた学校行事も、  
2年生になり多くの行事  
が復活し始めました。特  
に林間学校では、先輩と  
後輩の垣根を越えとても  
楽しい時間を送ることができました。3年生での  
修学旅行は、沖縄へと変  
更となつたものの現地で  
しか味わうことができない  
い学びや遊びを満喫する  
ことができました。そして、  
気がつけばもう卒業  
です。

コロナがいち早く収束  
し、在校生がより楽しい  
と思える学校になること  
を願っています。



マイクロソフト系のオーブンAI社から、対話型AIのチャットGPTが昨年末に公開され、衝撃的勢いで利用者が急増し、対するグーグル側も同種のサービスを後追いしています。こうした対話型AIは、まるで本物の人間のように自然な言語で内容も豊かに応答する、便利で頼れるチャットボットを目指しています。

### やり遂げる



さて、DXが進む現代社会では、人間の生命や自然環境を別として、注目する価値あるものをランキングしたとき、情報、A.I.、半導体、エネルギー、ヒトの順になるといわれます。おかしな感じもしますが違うともいえません。

そこで、恐ろしく心配になるのは、ヒトが、便利さを優先してチャットGPTのようなAIに頼りきりとなり、ヒトである最終的価値の思考し創造することを怠けてしまったのではないかということではないかといふのです。

### 教頭 新井 重利

### 卒業生に贈る言葉



さすがに開まれたSociety5.0に向かいますが、普段から、主体的に思考し創造するヒトを強く意識して、個性豊かなそれぞれの価値を高めていくつて欲しいと願っています。

入学直後、2か月の休校で始まつた中学校生活。新しい学校生活に胸をときめかせていたのに、出鼻をくじかれたのではな

いでしょうか。手探り状態の中、何とか各家庭をつないでズームホームルームとハイタッチリレー動画が実現した時は、本

校のDX化の幕開けを感じさせました。今となつては、授業や学校行事の

じさせました。今となつては、授業や学校行事の



## バスケットボール部

## バスケットボール部 倉林 禮

そんな中、初心者の私は、「少ない練習機会を一瞬でも無駄にしない」ということを念頭に練習に励みました。

初めての練習試合では実践の少なさもあり思うようなプレーができず悔しい思いもしましたが、他チームのプレーヤーの動き、連携が刺激にもなり、メンバーみんなが協力して行うバスケットボールという競技が更に好きになりました。

厳しくも愛情あふれる指導をして下さった大平先生、素晴らしい仲間に恵まれ、楽しく充実した3年間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。



サツカ一部

サッカー部 松村 意大

私はとつて部活動はかけがえのない思い出の一つです。部長となつた当初は自分がサッカー部を引っ張つていけるのかと不安でした。しかし、部員や顧問の先生方の助けもあり、目標としていた「公式戦での勝利」を達成することができました。全員で一つの目標に向かって手にした勝利は特別なものでした。

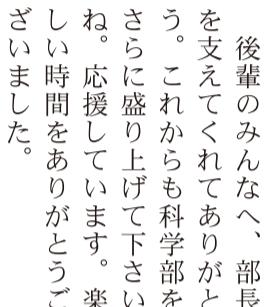
私は部活動を通じて、人をまとめる難しさを改めて学びました。一緒に部活を支え、盛り上げてくれた部員のみんな、い



科学部

科学部 岡田歩弓 小学生の時から実験をすることが大好きだったので、私は、科学部が憧れの部活だつたので、入学前から科学部に入部しようとしたのですが、決めていました。仮入部の時は少し厳しそうな印象を持ちましたが、いざ入部すると、とても楽しい場所で安心しました。

先輩や同期、後輩たちと実験を通して得た時間や経験は、とても有意義なものでした。また、顧問の宮田先生が温かく見守つてくださつたので、部長としても精一杯頑張ることができました。



「部長」という仕事に就いてからは特に大変で私がミスをしたり、大事なところを失敗したり、みんなに迷惑ばかりかけたくさん苦労をかけたと 思います。自分が部長で良いのかと、不安になることもありました。しかし、そんな私の心の支えとなつたのが、先生や後輩たちの存在です。私がどんなミスをしても明るく笑顔で助けてくれました。こんなにも優しく頼もしい後輩たちや先生と一緒に文芸部で活動できました私は、本当に幸せで恵まれていたと感じています。これからも私の大好きな「明るく楽しい、優しさあふれる文芸部」で いてほしいです。たくさ



文芸部  
近藤文佳

文芸部で過ごした日々を思い返すと、楽しかつた思い出と同じくらい大変だった思い出もあったた  
ように思います。



れられない、嬉しいことも辛いこともたくさんありました。最後の試合後、み

自分は最後の1年を忘  
れられない。嬉しいこと  
も辛いこともたくさんあ  
つた。最後の試合後、み  
んなで号泣した。

最後にみんなへ。3年  
間ありがとう！悔いのな  
いようには頑張れ！

書道同好会　泉田　陽依梨

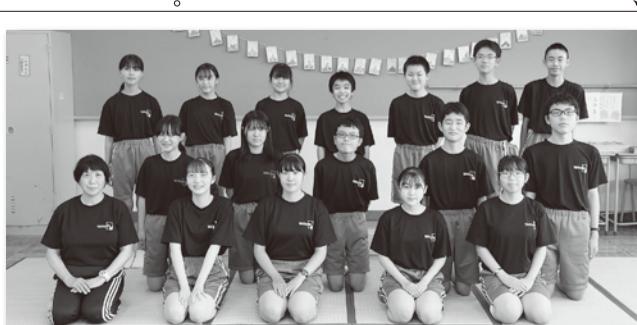


## 野球同好会

# バレーボール同好会



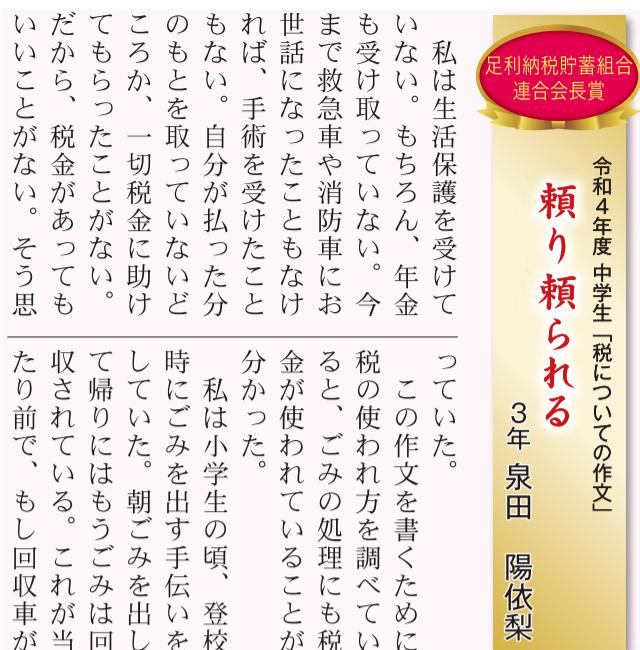
A black and white photograph of two women in a classroom setting. The woman in the foreground is seated, wearing a dark vest over a white shirt and a dark skirt. The woman behind her is standing, wearing a dark long-sleeved top. They are positioned in front of a chalkboard and a shelf.



日本伝統文化同好会

この部活での思い出は楽しいもののばかりでした個性豊かな部員たちとの活動はとても面白く、引退した今でも思い出しては笑い懐かしんでいます私は、諸先輩方と違い、かかるた会に属しておらず会長が務まるかとても心配でしたが先生や仲間、後輩、そして先輩方の言葉に助けられました。

部員たちには迷惑ばかりかけてしまいましたがそれでもついてきてくれたみんなには感謝の気持ちしかありません。最後に、競技かるたを教えてくれた先輩方、共に歩んだ仲間、可愛い後輩たちいつも叱つてくれた飯野先生、3年間、大変お世話になりました。



# 3年生“卒業制作”

素敵なおしゃれアート、  
貼り付けられる日が楽しみです。

3年生の卒業制作として、現在新校舎建設中の壁に貼り付ける「仮囲いアート」を作成しました。各クラス、テーマを決め、それに合った絵を班ごとに作成しました。1組のテーマは「キセキ」、2組のテーマは「3年間の思い出」です。



“ヰヤヰ”



### “3年間の思い出”



10



卷之三



立志式自分を見つめ直す 2年 久保田 莉乃

できるのか 私はこれを知り嬉しくなつた。今までどんなに考えても無理だと思っていたことが、こんなにも簡単にできてしまう。なんてすばらしいのだろう。確かに、経済力のない中学生が買えるものは安く、消費税も大した金額にはならないかもしれない。しかし、これが 100 人、200 人と増えたらどうだろう。一人ひとりの影響力は小さくとも、大勢集まつたら人を助けることができ。税を払うことで、誰

**立志式 自分を見つめ**



## 立志式 私の夢

かの力になれる。その事実が、とても嬉しかった。それは、外国に限つたことではないと思う。もし家族が病気になつてしまつたら、今私が払つていれる税金で助けることができるのだ。

今の日本の収入は約6割が税金で、税金が国を支えているといつても過言ではない。私たちは生きている限り税金を払い続けなければならぬ。それは義務だから。そして、私たち自身を支えるため。税金は、私たちの

私はまだ子供で、これからも家族や周りの人達がいなければ生きていいくことができません。でも自分のことはなるべく自分でして、少しでも楽にさせたいです。そして、将来私が助けてあげられると嬉しいです。

立志式 私の夢



2年服部  
和佳

中華書局影印  
新編全蜀王氏文集

さんも通っていた公立の小学校に通っています。放課後は障がいのある学童のためのデイサービスで過ごします。そこですることの半分はリハビリで、立つ練習やストレッチなどをします。リハビリはつらい、痛いとよく言われるそうですが、妹はリハビリの後でもいつも笑って帰ってきます。また、家でもよく立つ練習をしています。そんな妹を私は尊敬しています。頑張っている姿は本当にかっこいいので、私も何か手助けしたいと思うようになりました。